

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/3/13 駐在員：望月 孝幸

ミシガンの春先は洪水の季節

ミシガン州では冬の間雪が降り積もり、特に林野部などでは何ヶ月も溶けずに寝雪となりますが、春先の気温の上昇で徐々に雪が溶け出し、次第と川の水かさが増していきます。もともと湿地の多い土地ですので、林の中などには小さな池くらいの水たまりが多くみられ、雪解け水が増えることにより林全体の表面が水没してしまう現象があちこちで見られます。

今年の冬は暖冬でしたが、それでも小さな洪水はあちこちで起こっています。

ミシガン州立大学のほとりを流れるレッドシダー川のほとりでも例年のごとく洪水が起こっていました。

春先のミシガン州の川はどこも雪解け水で普段の水量の倍近くになっていることが多く、写真のように川岸に作られたトレイルは一部が完全に水没して通れなくなっていることもあります。また鉄砲水等の発生の恐れもあり、安全のためにはあまり川へ近寄らないのが得策と言えます。



リバートレイルにまで川の水が溢れ出し、一部は通行できなくなっていた。

ミシガンの春には雪解け水であちこちでこのような洪水が起こる。